

■ 浅間堤公園がオープン

■ 振興課建設係 内線423・424

記念碑を除幕し完成を祝う関係者



甘楽北部（大字造石）に建設
していた長岡今朝吉翁記念
浅間堤公園が完成し、4月12日
(木)に竣工式が行われました。

元気が響く公園に

この公園は、しばしば台風の水害
に遭う福島河川緑地公園のテニス
コートの代替と地域間交流を目的に
建設されました。

建設に当たっては、この地の出身
である長岡今朝吉名誉町民（東京都
目黒区）の寄付による基金（長岡今
朝吉福祉基金）を活用し、長岡さん
の思い出多い浅間堤周辺を拡幅する
かたちで整備されました。

竣工式には、長岡さんや町関係者
ら84人が出席。代表して長岡さんと
織田澤俊幸県議会議員、加藤高明町
議会議長、茂原町長らが記念碑を除
幕して完成を祝いました。

式典ではこのほか、長岡さんの
紺綬褒章の伝達や、テニスコートの
完成を記念して創設された長岡杯の
優勝杯が、甘楽町ソフトテニス連盟
などに贈呈されました。

茂原町長は「憩いの場を町民の皆
さんに提供することで、長岡さんの
愛郷の心を後世に引き継ぎ、幾久し
く語り継がれることを願います」と
式辞を述べました。

公園の概要

全体面積 10,894m²
総事業費 1億2,520万円



瀬戸内海尾道「夕凪」
小泉淳作 画
1988年 50号 (約116cm)

長岡さんは「この公園で皆さん
がスポーツに親しみ、健康であること
の素晴らしさを分かち合ってほしい。
公園に皆さん元気な声が響き渡る
ことを願います」とあいさつし、竣
工記念にと絵画1点(写真)も寄贈さ
れました。

待ち望んだ4面コート

謝辞で友松さんは「立派な
優勝杯をいただきありがとうございます。早速、このコート
で大会を開催し、末永く引き継いでいきます。

また、テニス愛好家が待ち
望んでいた4面コートができ、
大会や練習の拠点として活用
し、将来の国内トップ選手を
輩出していく」と述べま
した。



長岡さんからソフトテニス連盟(友松義和会長)とジュニアソフトテニスクラブ(早川浩代表指導者)に優勝杯を贈呈